

令和元年度 高知県の後期高齢者医療費の概況

1. 後期高齢者医療制度について

(1) 後期高齢者医療制度の概要

後期高齢者医療制度は、高齢者の医療費の負担を高齢者世代と現役世代で明確にし、公平で分かりやすい制度とする観点から、原則75歳以上の方を対象とした医療保険制度として、平成20年4月に創設されました。

※制度についてのより詳しい説明は、ホームページ上の「後期高齢者医療制度の概要」などをご覧ください。

(2) 後期高齢者医療制度の対象者

- ①75歳以上の方
- ②65歳以上75歳未満で寝たきり等の一定程度の障害の状態にあることについて後期高齢者医療広域連合の認定を受けた方

(3) 後期高齢者医療費とは

後期高齢者医療費とは、入院診療費、外来診療費、歯科診療費、調剤費用、入院時食事・生活療養費、訪問看護療養費など、一部負担金(医療機関の窓口で支払う患者負担金)を含めた医療費の合計額のことです。

ただし、健康診断や予防接種などの自費診療分は除きます。

2. 後期高齢者医療費の財源構成について

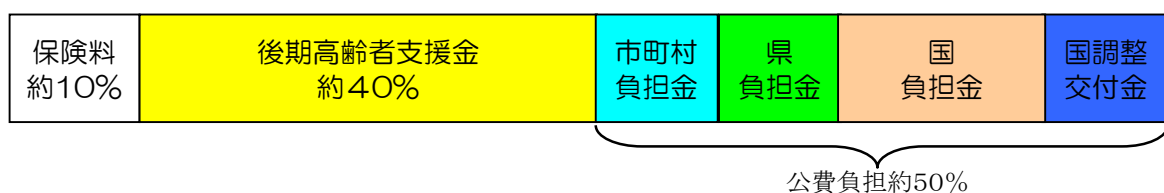
一部負担金を除いた後期高齢者医療費は、被保険者からの保険料が※約10%、現役世代が加入する各医療保険者(国保、協会けんぽ、共済等)からの後期高齢者支援金が約40%、残り約50%を国、県、市町村が4:1:1の割合で負担(公費負担)します(表1-1, 表1-2参照)。

ただし、現役並み所得者(原則、課税所得が145万円以上の方)の一部負担金を除いた医療費については公費負担がありません。

※保険料の割合は、2年ごとに政令で定められ、平成26、27年度は10.73%、平成28、29年度は10.99%、平成30年度、令和元年度は11.18%、令和2、3年度は11.41%となっています。

表1-1

一部負担金を除いた医療給付費の財源構成

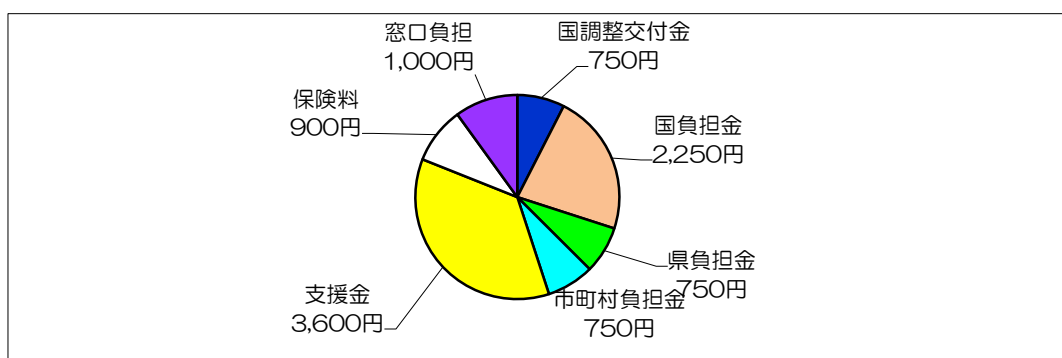


※現役並み所得者については公費負担がありません。

表1-2

総医療費が1万円の場合の財源構成

・医療機関での窓口負担が1割、保険料の割合を10%とした場合の例



3. 高知県の後期高齢者医療費の状況

【状況】

令和元年度の高知県の後期高齢者医療費は、約1,507億円で、前年度に比べ、約25億8千万円、1.7%増加しています(表2-1参照)

また、平均被保険者数は127,354人で、前年度に比べ、1,583人、1.3%増加しており(表2-2参照)、一人当たりの医療費は、約1,184千円で、前年度に比べ、約6千円、0.5%増加しています(表3参照)。

【本県の医療費が高い要因】

高知県の医療費が高い要因は、1人当たりの入院医療費が高い(全国第1位)ことが挙げられます。これは、人口10万人当たりの病床数が多い上に、入院受診率が高く、入院期間が長期化していることが影響しているものと考えられます。

①人口10万人当たりの病床数(介護療養病床除く)が全国第1位で、全国平均の約1.9倍(令和元年度)

②入院受診率が非常に高く、全国第1位(令和元年度)

③入院レセプト1件当たりの入院日数が全国第1位(令和元年度)

④平均在院日数(介護療養病床除く)が全国第1位(令和元年度)

表2-1 医療費の推移

年度	総額(億円)	対前年度比
平成27年度	1,446	104.8%
平成28年度	1,425	98.5%
平成29年度	1,464	102.7%
平成30年度	1,482	101.2%
令和元年度	1,507	101.7%

表2-2 被保険者数の推移(3~2月末平均)

年度	被保険者数(人)	対前年度比
平成27年度	122,070	100.6%
平成28年度	123,521	101.2%
平成29年度	125,016	101.2%
平成30年度	125,771	100.6%
令和元年度	127,354	101.3%

表2-1グラフ

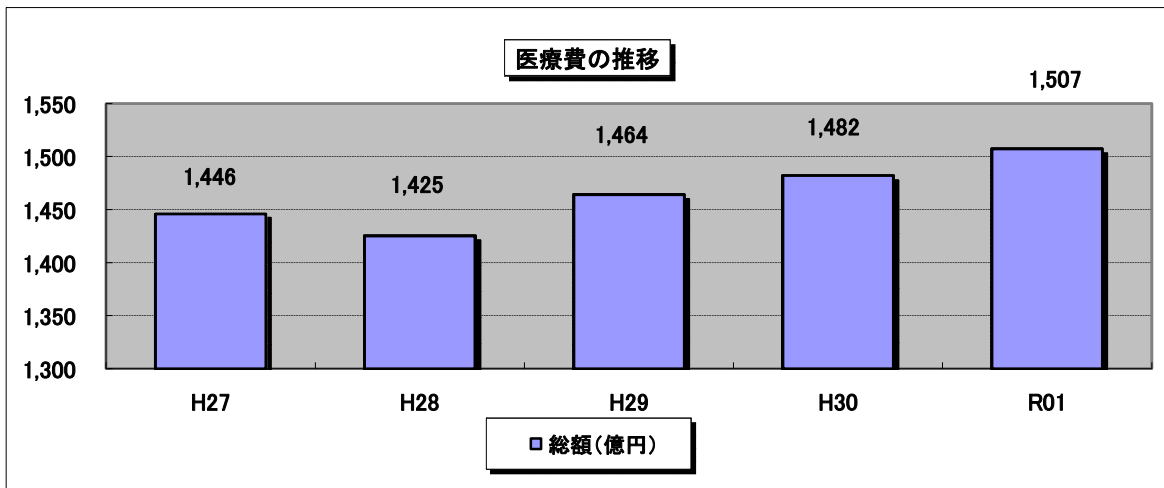


表2-2グラフ

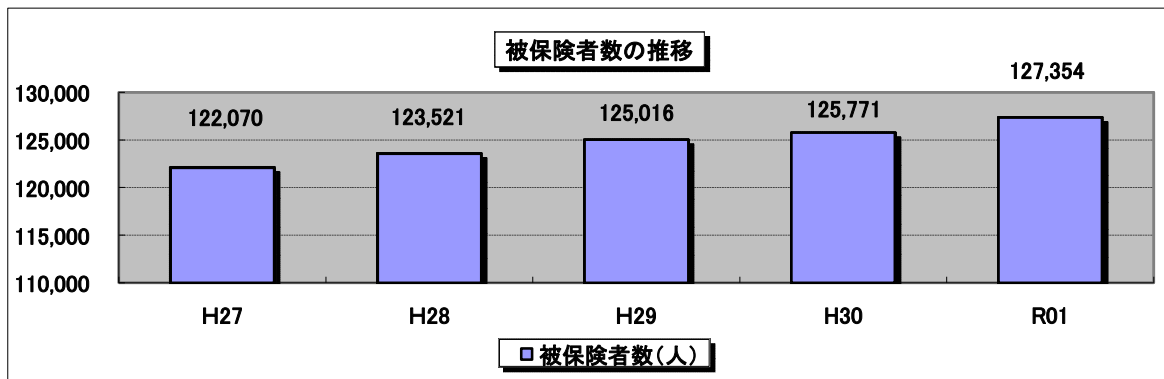
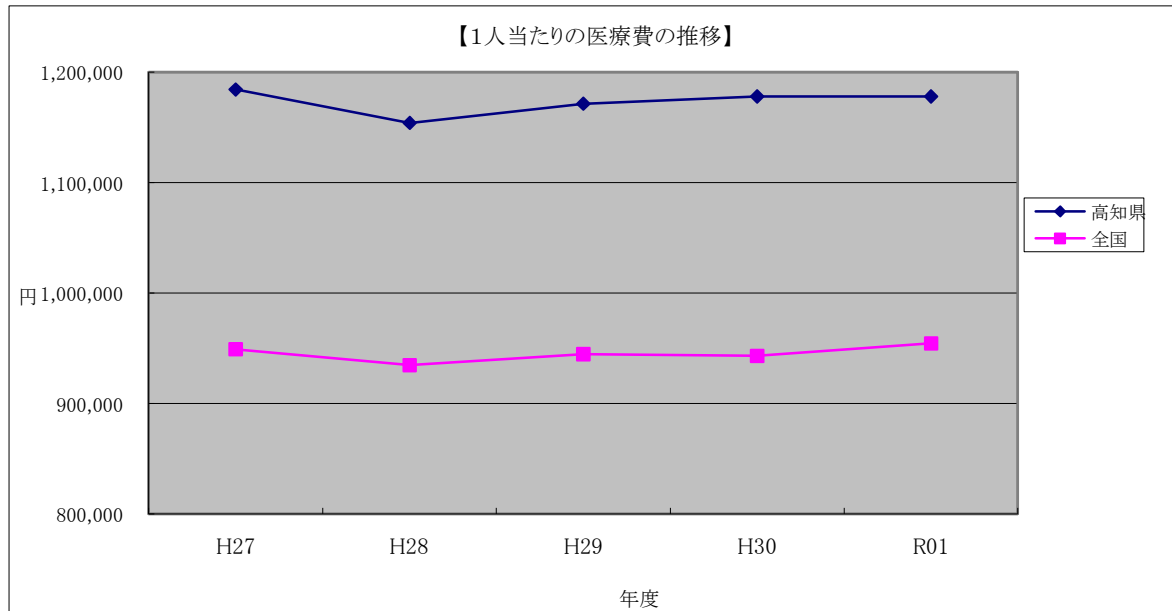


表3

1人当たりの医療費の推移

年度	実数(円)/年	対前年度比	全国平均(円)/年	対全国比	全国順位
平成27年度	1,184,293	104.2%	949,070	124.8%	2位
平成28年度	1,153,981	97.4%	934,547	123.5%	2位
平成29年度	1,171,339	101.5%	944,561	124.0%	2位
平成30年度	1,178,054	100.6%	943,082	124.9%	2位
令和元年度	1,183,694	100.5%	954,369	124.0%	2位

表3グラフ



(表1, 2, 3の数値について)

H27～R01年度は「後期高齢者医療事業報告書(厚生労働省発行)」の数値。

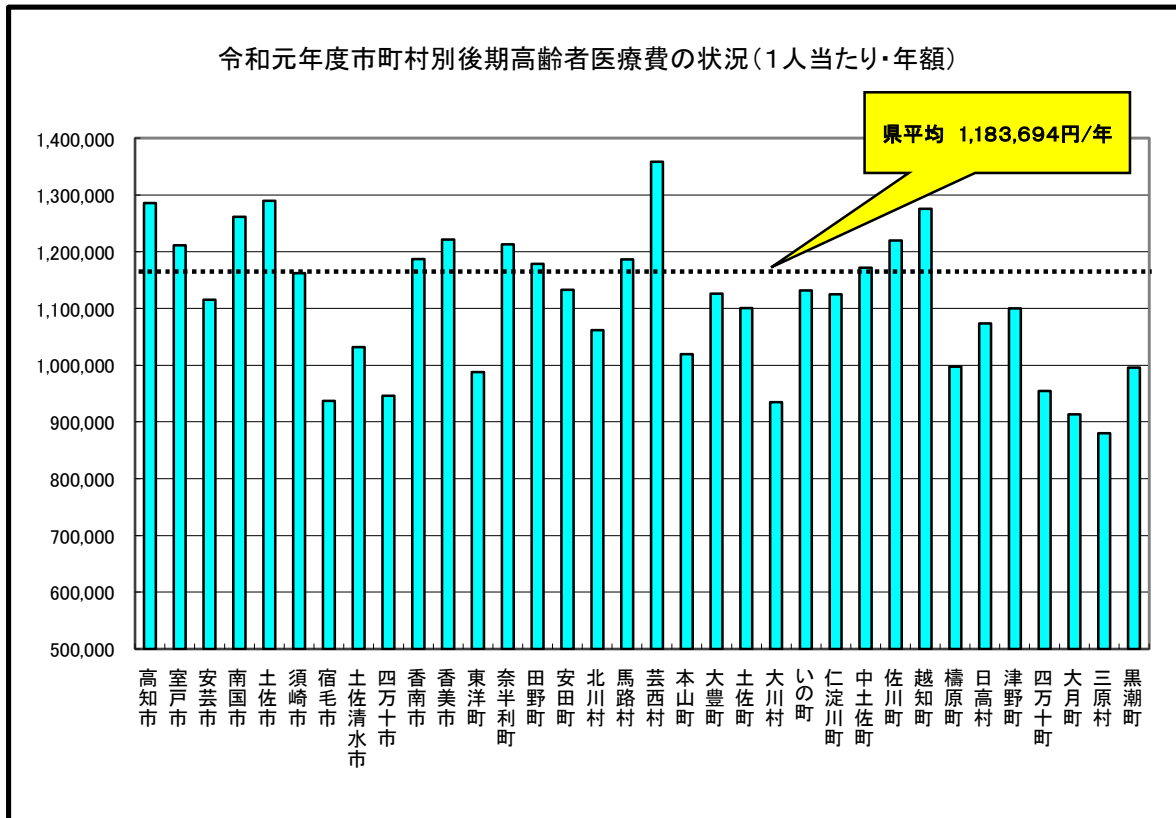
4. 市町村別後期高齢者医療費について

表4 令和元年度 市町村別後期高齢者医療費の状況

市町村名	後期高齢者医療被保険者数 (3~2月平均被保険者数)	医療費(円)	1人当たり医療費(円)			
			月額	年額	県平均を100とした指数	順位
高知市	46,616	59,936,696,099	107,146	1,285,756	108.6	3
室戸市	3,290	3,984,173,043	100,916	1,210,934	102.3	9
安芸市	3,626	4,043,566,146	92,930	1,115,108	94.2	19
南国市	7,354	9,278,057,971	105,136	1,261,649	106.6	5
土佐市	5,001	6,450,146,395	107,481	1,289,814	109.0	2
須崎市	4,532	5,266,784,789	96,844	1,162,154	98.2	14
宿毛市	3,856	3,613,325,940	78,089	937,066	79.2	31
土佐清水市	3,598	3,712,977,195	85,996	1,031,836	87.2	24
四万十市	6,154	5,823,953,671	78,864	946,420	80.0	30
香南市	5,451	6,470,756,456	98,923	1,187,168	100.3	0
香美市	5,837	7,129,541,977	101,787	1,221,422	103.2	6
東洋町	664	655,388,533	82,253	987,403	83.4	28
奈半利町	770	933,027,255	100,977	1,212,380	102.4	8
田野町	625	736,877,738	98,250	1,178,219	99.5	12
安田町	696	787,742,221	94,318	1,132,627	95.7	15
北川村	345	366,046,917	88,417	1,061,775	89.7	23
馬路村	221	261,975,687	98,784	1,186,305	100.2	11
芸西村	763	1,037,034,488	113,263	1,358,560	114.8	1
本山町	988	1,007,085,708	84,943	1,019,146	86.1	25
大豊町	1,314	1,479,092,057	93,803	1,125,998	95.1	17
土佐町	1,039	1,142,941,346	91,670	1,100,393	93.0	20
大川村	115	107,674,629	78,025	934,946	79.0	32
いの町	4,555	5,155,890,678	94,327	1,131,919	95.6	16
仁淀川町	1,841	2,070,230,135	93,709	1,124,667	95.0	18
中土佐町	1,812	2,124,134,310	97,688	1,172,044	99.0	13
佐川町	2,695	3,285,894,876	101,605	1,219,445	103.0	7
越知町	1,544	1,969,143,109	106,279	1,275,145	107.7	4
檮原町	927	924,642,804	83,121	997,278	84.3	26
日高村	1,137	1,220,014,928	89,418	1,073,484	90.7	22
津野町	1,485	1,633,376,468	91,660	1,100,040	92.9	21
四万十町	4,233	4,038,504,182	79,504	954,146	80.6	29
大月町	1,263	1,153,682,682	76,121	913,266	77.2	33
三原村	418	368,024,334	73,370	879,915	74.3	34
黒潮町	2,591	2,580,125,812	82,984	995,643	84.1	27
県	127,354	150,748,530,579	98,641	1,183,694	100.0	

・高知県後期高齢者医療広域連合による数値

表4グラフ 令和元年度市町村別後期高齢者医療費の状況(1人当たり・年額)



【市町村別医療費の状況】

県内の後期高齢者医療被保険者数の約5割を占め、医療機関が約7割集中する県中央部での一人当たりの医療費が高く(土佐市2位、高知市3位、南国市5位)、そのことが高知県の医療費を押し上げる要因となっています。また、芸西村(1位)、奈半利町(8位)、馬路村(11位)をはじめとする県東部地域では、医療費が高い傾向にあり、逆に宿毛市(31位)、大月町(33位)、三原村(34位)など西部地域では、低い傾向にあります。